

平成27年度事業報告
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

◆ 事業概要 ◆

平成27年度の国内の景気は、設備投資が緩やかな増加基調となり、個人消費も底堅く推移するなど、全体として緩やかな回復がみられましたが、人件費の上昇、急激な為替の変動及び不安定な経済情勢の影響から、景気回復を実感できない企業も多く、その経営環境は依然として厳しい状況でありました。

このような中、当財団は、横浜市をはじめ関係機関等と連携を強化しながら、横浜経済の活性化と地域社会の健全な発展を目指して、引き続き、市内中小企業の総合支援事業と産業関連施設の管理運営事業を公益目的事業として実施するとともに、これらの公益目的事業を補完するため収益事業を実施しました。

◆ 実施事業 ◆

○ 公益目的事業

I 中小企業の総合支援事業（公1）

横浜市中小企業支援センターとして、地域産業の基盤をなし、多様な雇用の担い手である中小企業等の経営基盤の安定・強化、経営革新、新事業創出創業の促進、海外ビジネス展開支援、インキュベーション施設の管理運営等、総合的かつ継続的な支援を行い、横浜経済の活性化に寄与することを目的として次の事業を実施しました。

- 1 経営支援事業
- 2 技術支援事業
- 3 国際ビジネス支援事業
- 4 産業活性化・金融支援事業
- 5 横浜メディア・ビジネスセンター管理運営事業
- 6 横浜市産学共同研究センター、横浜新技術創造館及び横浜金沢ハイテクセンター・テクノコア管理運営事業

II 産業関連施設の管理運営事業（公2）

都心部でのにぎわいの創出とメディア・情報関連産業の拠点となる施設及び金沢産業団地での企業活動の円滑化と勤労者の福利厚生を充実するための施設を管理運営し、地域社会の健全な発展に寄与することを目的として、次の事業を実施しました。

- 1 横浜情報文化センター管理運営事業
- 2 横浜メディア・ビジネスセンター管理運営事業
- 3 横浜市金沢産業振興センター管理運営事業

○ 収益事業

公益目的事業を実施するための補完として、駐車場貸付のほか、収益事業を実施しました。

I 中小企業の総合支援事業（公1）

1 経営支援事業

(1) 中小企業支援センター運営事業

「横浜市中企業支援センター」として市内中小企業を総合的に支援するため、窓口相談事業をはじめ、経営課題解決のための専門家派遣、セミナー、情報発信等各種事業を実施しました。

また、市内の中小企業及び創業者支援の一環として、9月に神奈川県弁護士会（当時の名称：横浜弁護士会）、神奈川銀行及び城南信用金庫と中小企業支援に関する覚書を締結しました。



弁護士会と中小企業等支援に関する覚書を締結

ア 窓口相談事業

中小企業診断士の資格を持つ「窓口相談員」や「横浜ビジネスエキスパート（中小企業診断士、弁護士、弁理士、司法書士等123名登録）」が、財団本部の相談窓口などで総合的な相談事業を実施しました。

(7) 経営相談窓口

「窓口相談員」が、経営全般、資金調達、マーケティング等に関する相談について、窓口や電話による対応を行いました。

前年度と比較すると、資金やマーケティングがやや減少し、経営全般、ビジネスプラン、会社設立、取引適正化等に関する相談が増加しました。

- ・相談件数 3,513件【3,815件】
- ・創業相談件数 2,343件【2,446件】
- ・相談内容（件）

経営全般	資金	マーケティング	ビジネスプラン	法律	会社設立	税務	IT
1,202	794	384	330	171	133	124	93
労務	取引適正化	特許	技術	事業提携	ISO	その他	合計
63	37	14	10	1	1	156	3,513

(4) 法律・労務・税務・IT相談

弁護士、社会保険労務士、税理士、中小企業診断士等の専門家が毎週1回、曜日を定めて窓口で相談対応を行いました。

- ・相談件数

法律相談（火曜日）	66件【77件】
IT相談（木曜日）（再掲）	82件【64件】
労務相談（1、2水曜日）（再掲）	12件【51件】
税務相談（1、3、5水曜日）（再掲）	41件
- ・相談内容

店舗等賃貸借やリース契約のトラブル、雇用に伴う手続き、ホームページの活性化等
--

(ウ) エキスパート面談

横浜ビジネスエキスパートが相談者と直接面談し、創業、新事業展開、経営革新等をはじめとした経営課題の解決を支援しました。

- ・相談件数 184件【118件】
- ・相談内容(件)

IT	経営全般	法律	特許	マーケティング	会社設立
48	45	23	20	16	13
労務	税務	ISO	その他	合計	
5	5	5	4	184	

イ 創業支援チーム事業

創業に関する各種相談に対応し、創業前の準備から創業後の課題解決まで、財団職員と経営相談員で構成する「創業支援チーム」が継続的な支援を行いました。

- ・相談件数 2,343件(再掲)

ウ 地域窓口相談事業

横浜市金沢産業振興センター2階に開設しているワンストップ経営相談窓口で、専任者及び経営相談員による総合的な経営相談に対応するとともに、金沢産業団地内の企業や団体等を訪問し、横浜市をはじめ国・県等の助成金など、各種支援施策の利用促進を行いました。

また、一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会と連携して、経営セミナーを開催しました。

(7) 経営相談窓口

- ・相談件数 238件(再掲)【297件】
- ・相談内容(件)

経営全般	資金	会社設立・登記	ISO	その他	合計
233	1	1	1	2	238

(イ) 地域拠点経営セミナー

No.	開催日	テーマ	講師(敬称略)	参加者数(名)
1	8.26	マイナンバー制度導入にあたって中小企業が対応すべき内容とは	三井田人事労務事務所 代表 特定社会保険労務士 中小企業診断士 行政書士 三井田 浩	64
2	10.23	PIA フェスタ 2015 特別セミナー 「マイナンバー制度(税務から見た留意点) 知るだけでアップする『資金調達力』と『賢い節税力』 ～知らなかったでは済まされない事業に必要なお金の話～	東京国税局 横浜南税務署 上席国税調査官 小尾 優 アカウンティングフォース 公認会計士 加瀬 洋	57
3	2.18	PIA メッセ 2016 トークセッション 「多様化する大手企業の取引動向と中小企業への期待」	株部株式会社デンソー キャリアパートナー 北原 敬之	54

		「表面処理技術の動向と今後の多彩な展開」	関東学院大学 特別名誉教授 工学博士 本間 英夫	
4	3. 1	ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の概要に関する説明会	神奈川県中小企業団体中央会	71

エ 経営コンサルティング事業

経営革新、経営基盤の安定・強化、横浜型地域貢献企業の認定取得等を目指す中小企業を支援するため、横浜ビジネスエキスパートを企業に派遣し、継続的な経営コンサルティングを行いました。

また、「横浜市有望ビジネスプラン事業化助成金」採択者に対して、本制度を利用したフォローアップを実施しました。

- ・派遣企業数 21社【19社】
- ・派遣回数 129回（半日単位）【111回】
- ・コンサルティング内容（社）

経営革新・改善	規格認証	マーケティング*	IT	その他	合計
11	4	2	1	3	21

オ 中小企業支援コンシェルジュ事業

セミナー等の開催やワンストップ経営相談窓口対応による基礎的な支援に加え、さらに一歩踏み込んだ個別企業支援として、「販売・企画戦略マネージャー」と「広報戦略マネージャー」の2名が財団職員らとともにコンシェルジュチームを構成し、販売・企画、広報戦略などの実践的な提案・助言を行うビジネスコンサルティングによる支援を行いました。

- ・支援件数 16件【12件】

カ 情報発信事業

メールマガジン「横浜企業経営サポートマガジン」を2週間に1回発行し、企業経営や創業支援に関する情報提供を行いました。

- ・メールマガジン登録者数 6,127名
- ・発行回数 25回

また、横浜市をはじめ、国・県等の助成金及び支援策に関する情報等を一元的に収集、整理し、中小企業に対して財団ホームページやメールマガジンにより情報発信しました。

- ・メールマガジン登録者数 7,647名
- ・発行回数 24回

キ ビジネス人材育成事業

(7) 創業セミナー

産業競争力強化法に基づく「横浜市特定創業支援事業」の一環として、会社設立時に税等の優遇措置を受けられることができる「IDEC 横浜創業セミナー」のほか、創業に対する心構えや基礎知識、資金調達方法、財務や法務など創業者が抱える課題を取り上げるセミナーを年間31回開催しました。

a IDEC 横浜創業セミナー（横浜市特定創業支援事業）

(a) 前期

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	6.24	事業コンセプト	中小企業診断士 有村 知里	26
2	7. 8	マーケティング	中小企業診断士 花畑 裕香	24
3	7.22	資金調達	中小企業診断士 中山 健	24
4	8. 5	人と組織	中小企業診断士・社会保険労務士 七田 亘	26

(b) 後期

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	10. 9	事業コンセプト	中小企業診断士 有村 知里	21
2	10.23	マーケティング	中小企業診断士 花畑 裕香	19
3	11. 6	資金調達	中小企業診断士 中山 健	21
4	11.20	人と組織	中小企業診断士・社会保険労務士 七田 亘	19

b 起業チャレンジセミナー

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	4.14	起業チャレンジセミナー（4月）	窓口相談員 林 真木子	40
2	6.16	起業チャレンジセミナー（6月）	窓口相談員 村上 知也	40
3	8.11	起業チャレンジセミナー（8月）	窓口相談員 中山 健	33
4	10.13	起業チャレンジセミナー（10月）	窓口相談員 櫻田 登紀子	21
5	12. 8	起業チャレンジセミナー（12月）	窓口相談員 松林 栄一	21
6	2.16	起業チャレンジセミナー（2月）	窓口相談員 齋藤 智恵	38

c 日本公庫創業セミナー

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	5.21	創業計画の立て方 ～金融機関から見たポイント～	日本政策金融公庫 南関東創業支援センター職員	25
2	7.16	飲食店成功への道 ～創業事例から学ぶ～	日本政策金融公庫 南関東創業支援センター職員	16
3	9.17	創業計画の立て方 ～金融機関から見たポイント～	日本政策金融公庫 南関東創業支援センター職員	17
4	11.19	飲食店成功への道 ～創業事例から学ぶ～	日本政策金融公庫 南関東創業支援センター職員	9
5	1.14	創業計画の立て方 ～金融機関から見たポイント～	日本政策金融公庫 南関東創業支援センター職員	29
6	3.17	飲食店成功への道 ～創業事例から学ぶ～	日本政策金融公庫 南関東創業支援センター職員	26

d 創業の財務会計

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	11.17	創業の財務会計①	税理士 林 充之	30
2	11.19	創業の財務会計②		30

3	11.24	創業の財務会計③	税理士 林 充之	26
4	11.26	創業の財務会計④		28

e その他の創業セミナー

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	8.25	創業に必要な実践経理術～経理のポイントを押さえて楽々経理～①	税理士 林 充之	37
2	8.27	創業に必要な実践経理術～経理のポイントを押さえて楽々経理～②		34
3	8.24	WordPress を使って自分でホームページを作成する！	中小企業診断士 村上 知也	23
4	9.17	～ビジネスコンテストに最適～事業計画書のポイント解説セミナー	中小企業診断士 辺見 香織	33
5	10.10	IDEC シニア創業セミナー	中小企業診断士 有村 知里 合同会社 La Vita Felice 代表取締役 安部 圭子 株式会社ダイアグプラス 代表取締役 田中 利光 株式会社エルーア・システム 代表取締役 高橋 義雄	26
6	10.26	WordPress を使って自分でホームページを作成する！	中小企業診断士 村上 知也	27
7	1.26	WordPress を使って自分でホームページを作成する！	中小企業診断士 村上 知也	25

(イ) 課題解決セミナー

IT 活用や販路開拓・マーケティングなど中小企業が課題としているテーマを取り上げてセミナーを開催し、市内中小企業の経営課題の解決及び経営力向上を図りました。

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	5.19	Web での販路拡大！検索対応の「ブログ」と市場創造の「Facebook」活用術	ホームページコンサルタント永友事務所 代表 永友 一朗	50
2	6.16	Web での販路拡大！検索対応の「ブログ」と市場創造の「Facebook」活用術	ホームページコンサルタント永友事務所 代表 永友 一朗	47
3	6.18	【費用ゼロで新聞・テレビの取材を受ける】メディアを動かすプレスリリースはこうつくる！	広報ジャーナリスト 福満 ヒロユキ	56
4	6.23	今ならまだ大丈夫!! 8割の経営者が誤解している決算書の見方、活かし方①	大幸経営有限会社 代表取締役 大石 幸紀	29
5	6.25	今ならまだ大丈夫!! 8割の経営者が誤解している決算書の見方、活かし方②		28
6	7. 8	検索されやすいホームページ	株式会社スプラム 代表取締役 竹内 幸次	32
7	7.22	営業しなくても注文が入る“圧倒的な強み”の作り方	株式会社Yープロデュース 代表取締役 野竿 達彦	35
8	7.28	新たな仕事を勝ち取る提案企画資料作成セミナー	株式会社ナレッジステーション 代表取締役 伊藤 誠一郎	25

9	9. 3	「すごい会議」の技術！～部下をやる気にさせ、業績を上げる方法～	株式会社スリーマインド 代表取締役 尾崎 理恵	29
10	9. 10	宗次流7つの経営術～カレーハウス CoCo 壱番屋の創業者に学ぶ！～	カレーハウス CoCo 壱番屋 創業者 宗次 徳二	38
11	9. 14	わかりやすい「中小企業のためのホームページ改善術」セミナー	ホームページコンサルタント永友事務所 代表 永友 一朗	28
12	10. 14	5分でお客様の心を掴み売り込まずに売る5つのスキル	営業支援アクセプト 代表 赤嶺 哲也	28
13	10. 22	最短で収益化できる！ネットショップ運営実践セミナー	株式会社ヘノブファクトリー 代表取締役 谷脇 しのぶ	24
14	11. 6	問題解決力をあげるロジカルシンキングセミナー	有限会社m9コンサルティング 代表取締役 栗田 剛志	25
15	11. 10	～社長の想いを売上につなげる～商品・サービスの上手な売り方	株式会社ミスターエム 代表取締役 村松 勝	16
16	12. 10	企業経営のオープンイノベーション～新たな成長と発展を目指して～	株式会社TNPパートナーズ 代表取締役社長 呉 雅俊	32
17	1. 21	「A4」1枚アンケートで利益を5倍にする方法	有限会社ブレインチャイルド 所長 神南 臣之輔	25
18	1. 27	「ほめる」「叱る」で上司力アップ！～観察すれば、具体的な言葉がかけられる～	株式会社人材育成社 取締役 芳垣 玲子	14
19	2. 10	新商品・新サービスの創り方①	商品開発アドバイザー 高橋 和良	12
20	2. 17	新商品・新サービスの創り方②		12

ク ビジネスプラン事業化支援事業

横浜市内で新たな事業を行う起業家を発掘し、IDECの持つ支援メニューを最大限活用して育成することにより横浜市内における起業・創業を促進するため、「横浜ビジネスグランプリ2016」を開催しました。

また、前年度のファイナリストに対して、ビジネスマッチングや事業の立ち上げに向けてフォローアップを行い、事業の成長発展や起業への支援を行いました。

(ア) グランプリファイナル

ファイナリスト11名によるプレゼンテーションの結果、最優秀賞、一般部門優秀賞、学生部門優秀賞、女性起業家賞及びオーディエンス賞を決定しました。

- ・開催日 2月20日(土)
- ・会場 ランドマークホール
- ・来場者数 267名



横浜ビジネスグランプリ2016 ファイナル

・参 考 横浜ビジネスグランプリ 2016 応募状況

	一般部門	学生部門	合 計
応募件数 (件)	75	36	111
セミファイナリスト (名)	14	6	20
ファイナリスト (名)	7	4	11

・受賞者一覧

賞	氏名 (敬称略)	企業名等	プラン名
最優秀賞	長谷川 裕介	Trim 株式会社	ベビ★マ 授乳室・おむつ 替え検索アプリ
一般部門優秀賞	中里 智章	株式会社コレッド	家庭用アクアバイク ～お風呂で未病対策！～
学生部門優秀賞	小林 和也	大阪経済大学	次世代型住宅セキュリティ システム「B-PEASE」
女性起業家賞	中矢 千賀子	巻き寿司教室ぐるり	ようこそ横浜へ！ 観光客向け絵巻き寿司教室
オーディエンス賞	内田 翔子	国士舘大学	建設業界の世代交代！ゼ ロから始める土木ゼミ！ ～土木女(トキメ)く♥現 場作り～

(イ) フォローアップ実施結果 (主な成果)

横浜ビジネスグランプリ 2015 のファイナリスト等に対してマッチング支援、設立支援等のフォローアップを実施しました。

企業名等	氏名 (敬称略)	フォローアップ実施結果
株式会社セプトアグリ	谷本 征樹	横浜市鶴見区に本社を移転。 ものづくりコーディネーター連携による販売促進支援。 経済産業省「先端課題対応型ベンチャー事業化支援等事業」に係る支援案件に採択。
シクラント株式会社	宮地 邦男	神奈川県の新産業ベンチャー起業化支援事業」に採択。
株式会社 Brilliant Mother	三輪 恭子	営業戦略支援、販売促進支援。
株式会社 BEEVALLEY	蜂谷 詠子	創業支援実施により 8 月に会社を設立。

(ウ) 社会起業家等応援事業

保育、子育て、介護、コミュニティ等「社会的課題」の解決に向けた有望なソーシャルビジネスプランに対し、助成金交付を決定しました。

企業名	プラン名	交付決定額
こまつな訪問看護 ステーション	精神障害者およびご家族のメンタルヘルス・サービス を提供する精神科訪問看護ステーション事業	178 万円

(2) 女性起業家支援事業

横浜メディア・ビジネスセンター6階で女性向けスタートアップオフィス「F-SUS よこはま」を運営し、専任チームによる会員サポートを行うとともに、F-SUS 会員同士の交流を目的とした「ランチ交流会」を6回、夜間相談会を10回開催するなど、女性の起業促進や起業家同士のネットワーク拡大のための支援を行いました。

また、女性の起業促進及び女性経営者を支援するための経営相談、事業計画の作成とブラッシュアップを支援する「女性のための起業チャレンジセミナー」、「女性経営者ステップアップ講座」、新たな提案や交流の場を提供する「F-SUS サロン」や先輩女性経営者と交流しながら助言を受けることができる「女性経営者メンター事業」等を実施しました。

「F-SUS サロン」では、座学だけではなく、リアルな起業体験からビジネスに結び付けるため、横浜赤レンガ倉庫での出店体験イベントを開催したほか、事業のPR機会創出、ビジネスパートナーの発掘等を目的として「ベンチャーピッチ」を2回開催しました。

ア 「F-SUS よこはま」会員数

32名【31名】

イ 女性起業家支援チーム相談

- ・相談件数 1,041件（再掲）【1,273件】
- ・相談内容（件）

経営全般	マーケティング	資金	ビジネスプラン	会社設立	取引適正化	IT
468	196	178	65	30	13	10
税務	労務	法律	特許	その他	合計	
9	8	7	4	53	1,041	

ウ 女性起業家支援セミナー等

(ア) 起業チャレンジセミナー

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	5.19	女性のための起業チャレンジセミナー （都筑区）	女性起業家支援チーム 辺見 香織	17
2	7.16	女性のための起業チャレンジセミナー （港南区）	女性起業家支援チーム 辺見 香織	8
3	10.16	女性のための起業チャレンジセミナー （中区）	女性起業家支援チーム 岡田 勇雄	3
4	1.22	女性のための起業チャレンジセミナー （中区）	女性起業家支援チーム 岡田 勇雄	8

(イ) 女性経営者ステップアップ講座

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	8.26	①講義	有限会社パイロエンタープライズ 代表取締役社長 三好 一美	13
2	9.14	②プラン発表	女性起業家支援チーム 井手 美由樹	14

3	10. 7	③事例研究	公益財団法人日本生産性本部 経営コンサルタント 鍛冶田 良	13
4	11. 5	④経営者と話す会	株式会社ニットー 代表取締役 藤澤 秀行	11
5	11.26	⑤経営セミナー	株式会社マクロミル マネージャー 唐澤 一司	5
6	1. 20	⑥発表会	女性起業家支援チーム 井手 美由樹 有限会社パイロエンタープライズ 代表取締役社長 三好 一美	11

(ウ) F-SUS サロン

No.	開催日	テーマ	講師 (敬称略)	参加者数(名)
1	6. 18	F-SUS 版ベンチャーピッチ	—	26
2	9. 1	マクロミル講座 ①	株式会社マクロミル マネージャー 唐澤 一司	33
3	9. 8	マクロミル講座 ②		31
4	10.21	講演&交流会 (日本公庫共催)	有限会社モーハウス 代表取締役 光畑 由佳	15
5	10.28	赤レンガ倉庫出店①講義	女性起業家支援チーム 辺見 香織、岡田 勇雄	16
6	11.11	赤レンガ倉庫出店②講義		14
7	11.25	赤レンガ倉庫出店③講義		14
8	12. 9	赤レンガ倉庫出店④出店		15
9	2. 17	女性起業家ベンチャーピッチ	—	26

エ 女性経営者メンター事業

(ア) 初級編

- ・メンターミーティング 2グループ 各3回
(経営コンサルタント 4名、女性起業家 4名)

(イ) 中級編

- ・メンターミーティング 3グループ 各5回
(女性起業家経営者3名、コーディネーター3名、女性起業家 7名)



全体メンターミーティング(初級編)



各グループでミーティングを実施

(3) 横浜型地域貢献企業支援事業

地域を意識した経営を行うとともに、本業その他の活動を通じて、環境保全活動、地域ボランティア活動などの社会的事業に取り組んでいる市内企業を「横浜型地域貢献企業」として認定し、認定企業の PR 等を通じて、これら企業の経営を支援しました。「企業の社会的責任 (CSR)」と「地域に密着した経営」の二つの視点から、外部評価員が企業を訪問して評価を行い、認定委員会において認定を行いました。



地域貢献企業認定証授与式

ア 27年度認定数

39 社 (全体認定企業数 374 社)

イ 認定式

2回 (10月26日 (月)、3月28日 (月))

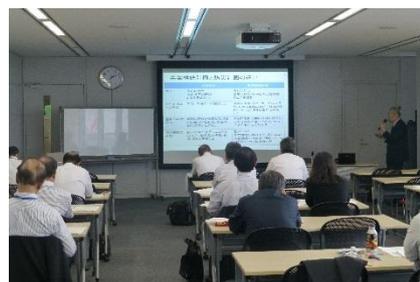
(4) 事業継続計画 (BCP) 策定推進事業

中小企業の産業防災力などを向上させるため、企業ごとに想定されるリスクに対応可能な BCP 策定を支援することにより、市内企業の経営基盤強化を図りました。

「簡易な BCP 策定ひな形」を用いた入門セミナーを開催し、さらに、専門アドバイザーを最大4回まで無料で派遣し、企業ごとの個別策定の支援を行いました。

ア 入門セミナー

No.	開催日	参加者数 (名)
1	6. 30	14
2	8. 24	13
3	10. 8	16



BCP策定の方法について講義

イ 専門アドバイザー派遣

派遣企業数 17 社

(5) 中小企業団体等運営支援事業

ア 運営支援事業

事業協同組合等、市内中小企業団体の運営・法律・登記等の相談について対応しました。

- ・相談件数 16 件
- ・相談内容 役員変更手続き及び変更登記申請事務手続き等

また、会員団体等が実施する研修事業について、講師派遣や会場経費の一部を助成する事業を実施しました。

イ 会員等情報提供・交流事業

会員団体等を対象に、「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の概要に関する説明会を実施しました。

- ・開催日 2月15日 (月)
- ・講師 神奈川県中小企業団体中央会
(個別相談会：IDEC ものづくりコーディネーター4名)
- ・参加者 講演会44名、個別説明会19名

2 技術支援事業

(1) ものづくりコーディネーター事業

ア ものづくりコーディネーターの派遣及び合同商談会の開催

財団職員や「ものづくりコーディネーター（金属加工、エレクトロニクス、環境・エネルギーなど各技術分野の専門家 22 名）」が、市内中小製造業の新分野進出、新製品開発等を支援するため、大企業や中小企業等との連携や共同開発などをコーディネートしました。

あわせて、市内企業が大手企業を訪問し、製品や得意技術の紹介を行う商談会を開催しました。

- ・ コーディネーター派遣件数 965 件 【974 件】
- ＜成果＞ ・ マッチング回数 315 件 【297 件】
- ・ マッチング社数 165 社 【150 社】
- （内訳） ・ 技術連携のみ 124 社 【102 社】
- ・ 技術移転のみ 23 社 【 24 社】
- ・ 技術連携と技術移転 18 社 【 24 社】



コニカミノルタ商談会

○主催合同商談会（複数企業 対 複数企業）

No.	開催日	名称	大手企業名	分野	参加企業(社)
1	1. 22	環境・エネルギー関連分野 マッチング会	東京ガス株式会社 株式会社桂精機製作所 細山熱器株式会社	環境 エネルギー	19
2	3. 14	医療・健康・介護福祉分野 マッチング会	株式会社 MTG 株式会社 PALTEK 綜合警備保障株式会社 凸版印刷株式会社	医療・健康・ 介護福祉	19

○主催合同商談会（単独企業 対 複数企業）

No.	開催日	大手企業／団体名	分野	参加企業(社)
1	7. 23	一般財団法人 NHK エンジニアリングシステム	開放特許	9
2	7. 28	株式会社 PALTEK	先端技術	8
3	8. 25 8. 27	日鉄住金物産株式会社	先端技術	5
4	10. 7	コニカミノルタ株式会社	先端技術	7
5	1. 12	株式会社村田製作所	先端技術	3
6	3. 11	管清工業株式会社	先端技術	11
7	3. 23	シャープ株式会社、日本電信電話株式会社（NTT）	開放特許	3

○他団体主催の商談会

No.	開催日	名称	参加企業(社)
1	7. 9	かわさきオープンイノベーションマッチングにおける大学発ニーズ商談会	3
2	2. 4	九都県市合同商談会	4

イ 産学交流サロンの開催

大学及び企業の研究シーズを発表する機会を設け、環境エネルギー、医療及びものづくりの分野で産学連携や企業間連携を推進しました。

○産学交流サロンの開催状況

No.	開催日	セミナー名	講演内容	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	6. 26	第209回 「予防・健康分野 製品・サービス事業を 革変する横浜発次世代サ ービスとは!!」	福祉情報工学の新展開 ～脳科学と画像処理技術の 融合～	横浜国立大学 大学院環境 情報研究院 社会環境と情報部門 教授 岡嶋 克典	25
			スマートコミュニティ構想 と取組紹介	日本スマートケア株式会社 代表取締役社長 八幡 泰徳	
			スマートケアコミュニティ を実現する医療・介護の情 報伝達について	日本システムサイエンス株 式会社 ヘルスケアシステム事業部 部長 稲毛 浩	
2	7. 30	第210回 「ロボットを作る！～この愛ら しく、人に役立つ キカイたちの物語～」	人間と共存して人間を支援 できるロボットの開発～対 人安全・移動性・作業性～	神奈川大学工学部 部長 教授（工学博士）林 憲玉	32
			日本発の「かわいいロボッ ト“Rapiro”」を、世界に向 けて、こうして金型屋が作 った！	株式会社ミヨシ 代表取締役社長 杉山 耕治	
3	8. 24	第211回 「小さな泡の巨 大なちから” ～ファインバブ ルが未来の扉を 切り拓く～」	世界をリードするファイン バブル技術の基礎と国際標 準化	慶應義塾大学 理工学部応用化学科 教授 寺坂 宏一	49
			ファインバブルの力学・熱 力学特性とその応用	慶應義塾大学 理工学部機械工学科 専任講師 安藤 景太	
			ファインバブル技術アプリ ケーション事例紹介	グリーンブルー株式会社 代表取締役 谷 學	
4	8. 28	第212回 「モノづくりの 新局面！こんな ロボット、こんな 3Dプリンタが あった!？」	人とふれあうための芯まで 柔らかい「ぬいぐるみロボッ ト」	東京工業大学 知能システム科学専攻 准教授 長谷川 晶一	33
			紙を材料にしたフルカラー 3Dプリンタ「エムコア・ アイリス」の紹介と今後の 3Dプリンタの動向	株式会社ジェービーエム 特需営業部 課長 松浦 謙一郎	
5	10. 23	第213回 「未来志向の技 術 ∞ ビジネ ス創発交流会 ～未来の暮らし を考える～」	心を知る事による新たな製 品開発、感性のオンライン 計測により変わる世界と未 来	慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 准教授 満倉 靖恵	45
			見守りと癒しの空間 生命 化建築	慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授 三田 彰	
6	10. 30	第214回 「～ビジネスに 生かそう新たな 視点で～」	自身の健康とビジネスに活 かす 健康医科学研究	東海大学 医学部 基礎医学 系分子生命科学領域 教授 医学博士 石井 直明	30

		横浜発次世代予防・健康分野製品&サービスの創出に向けて!!」	高齢者市場の現状と展望～予防・健康分野における新たな開拓視点とは～	株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部 主任研究員 前田 展弘	
7	11.12	第215回 「次世代の最適住環境を創生しよう！」	省エネに関わるユーザー心理の捉え方とニーズへの活かし方	関東学院大学 人間環境学部 教授 讃井 純一郎	24
			株式会社高千穂が追求する最適住環境とは・・・	高千穂シラス株式会社 ライフニックス事業部 部長 大江 和史	
8	2.3	テクニカルショウ ヨコハマ2016 産学連携ワークショップ	ナノレベルの構造解析を可能とする透過電子顕微鏡(TEM)技術とその活用事例	青山学院大学 理工学部附置機器分析センター 技術主幹 中村 新一	19
			メンタルヘルスケアを目的としたニューロフィードバックシステムの開発	日本大学生産工学部 機械工学科 教授 綱島 均	12
			自動車室内における揮発性有機化合物の低減技術	関東学院大学 人間環境学部 教授 佐野 慶一郎	11
	2.4		旋回流を利用した非接触搬送装置の開発	神奈川工科大学 創造工学部 教授 石綿 良三	20
			媒質中でのインピーダンス分布に関する評価	神奈川県立産業技術短期大学校 生産制御課 副技幹 臼井 章二	11
			組織の局所軟化処理による折れにくい骨の開発	弘前大学 理工学研究科 准教授 藤崎 和弘	19
			東工大の産学連携活動とSRモータの紹介	東京工業大学 産学連携推進本部 企画部門長 秦 茂則 理工学研究科 教授 千葉 明	14
	2.5		健康ビッグデータで「寿命革命」を！ —弘前大COIの挑戦—	弘前大学 COI研究推進機構(戦略統括) 医学研究科 教授 村下 公一	35
細胞再生移植治療用細胞デリバリービークルの開発		日本大学 生産工学部応用分子化学科 教授 野呂 知加子	17		

ウ テーマ別研究会の開催

市内ものづくり企業の競争力を高めることを目的に、学界・産業界の協力を得て加工技術の高度化、課題解決などをテーマとした研究会等を開催しました。

○横浜ものづくり基盤技術(Makers)研究会

No.	開催日	テーマ	講師(敬称略)	参加者数(名)
1	10.27	3Dプリンターの動向と研究の最前線	横浜国立大学 工学研究院 理工学部 機械工学・材料系学科 教授 丸尾 昭二	57
		3Dプリンターと広がる活用法	丸紅情報システムズ株式会社 モデリングソリューション部 部長補佐 吉田 武史	

		3Dプリンタールームのご利用方法・見学会	横浜市工業技術支援センター	
2	11.11	“KING OF HOBBY” 鉄道模型製作の現場から～鉄道模型を生み出すプロの仕事師が語る！～	稲見鉄道模型製作所 代表取締役 稲見 行雄	15
		日本が世界に誇るホビー文化を支える技術～動く模型の第一線開発者が語る「ものづくり」の世界～	株式会社アサイ・エンジニアリング 代表取締役社長 浅井 伸一	
3	12. 1	金属粉末に依る微細部品加工技術の最新技術の展望	加藤技術士事務所 加藤 欽之	26

○ロボットを作って動かす！実践ゼミ（ものづくり基盤技術WG：鹿田CO）【初級編】

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	2.17	ロボットが動く基本原理 (アクチュエーターの概要と基本を学ぶ)	株式会社アサイ・エンジニアリング 代表取締役社長 浅井 伸一	23
2	2.24	【構造編1】 サーボとは何か。その仕組み。分解して構造と働きを理解しよう！サーボ用モーターとは？その種類とそれぞれの特徴		22
3	3. 9	【構造編2】 歯車とは何か？その働きと設計方法		23
4	3.16	【構造編3】 サーボ制御のメカニズム、実際に動かしてみよう		23

○介護・福祉製品研究会

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	9.25	予防医療に必要な生活習慣と生体情報～健康長寿社会を目指すウェアラブルセンサー～	横浜市立大学大学院医学研究科 疫学・公衆衛生学部門 特任教授・名誉教授 朽久保 修	28
		家庭用モバイル型超音波画像装置開発による健康・医療ビジネスプラットフォーム創出計画について	株式会社グローバルヘルス 代表取締役 田中 寿志	
		頭と体のアンチエイジング	株式会社東急スポーツオアシス ヘルスケア事業 マネージャー 桑田 勇人	
2	12.18	認知症疾患医療センターの役割と状況の紹介と、認知症患者を取り巻く環境について	横浜市立大学附属病院 精神科 助教 横浜市認知症疾患医療センター 担当医師 千葉 悠平	20
		脳波データを利用した認知症診断システムのご紹介、簡易診断システム開発が目指す認知症早期診断の世界	株式会社脳機能研究所 代表取締役 佐藤 詔司	
		ICT を利用して認知症の徘徊問題や独居老人の孤独死を軽減	株式会社リキッドデザインシステム 代表取締役 遠山 直也	

○環境エネルギー関連

開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1.29	ファインバブル利活用研究会「小さなバブルから大きなイノベーション！」	産業技術総合研究所 研究主幹 高橋 正好	59

エ 「横浜グローバルものづくり企業ガイド2015」発行

横浜ものづくり中小企業を紹介する冊子を作製しました。
ものづくりコーディネーターや横浜市、財団職員が、中小企業の販路開拓支援や大手企業、大学・研究機関等との連携支援に活用するとともに、掲載企業が連携のきっかけや新たな受注につなげるため、ビジネスマッチング会、展示会などでPRツールとして活用しました。

- ・発行日 6月1日(月)
- ・掲載企業数 143社
- ・発行部数 3,000部



オ 展示会への出展

「組込み総合技術展」や「テクニカルショウヨコハマ」等に市内中小企業や大学と共同出展し、新技術のプロモーションや産学連携を推進しました。

(ア) 2015 “よい仕事おこし” フェアへの出展

城南信用金庫主催の合同展示会にブース出展し、財団事業の広報を行いました。

- ・開催日 9月8日(火)～9日(水)
- ・会場 東京国際フォーラム
- ・内容 財団事業紹介パネルの展示、チラシの配布等

(イ) 第18回産業交流展2015への出展

産業交流展2015 実行委員会主催の合同展示会にブース出展し、財団事業の広報を行いました。

- ・開催日 11月18日(水)～20日(金)
- ・会場 東京ビッグサイト
- ・内容 財団事業紹介パネルの展示、チラシの配布等

(ウ) 組込み総合技術展(ET2015)への横浜パビリオン出展

市内の組込み技術関連企業にビジネスチャンスを提供するため、横浜市と連携し、「組込み総合技術展(ET2015)」に横浜パビリオンを出展しました。

- ・開催日 11月18日(水)～20日(金)
- ・会場 パシフィコ横浜 展示ホール
(横浜パビリオン実績)
- ・出展企業 14社
- ・パビリオンへの来場者 1,410名

(エ) 第16回慶應科学技術展(KEIO TECHNO-MALL 2015)へのブース出展

慶應義塾先端科学技術研究センター(KLL)主催の合同展示会にブース出展し、財団事業の広報を行いました。

- ・開催日 12月4日(金)
- ・会場 東京国際フォーラム
- ・内容 財団事業紹介パネルの展示、チラシの配布等

(オ) テクニカルショウヨコハマ 2016 よこはま産学・企業間連携コーナーの出展

財団事業の広報をはじめ、市内中小企業と市内大学等との産学連携や企業間連携を推進しました。

- ・開催日 2月3日(水)～5日(金)
- ・会場 パシフィコ横浜 展示ホールC・D
- ・出展概要 33小間
 - ▶ 大学・関係機関コーナー
市内連携大学 6大学、広域連携大学 3大学、その他大学等 5大学、TLO 1社、研究機関・関連機関等 3機関
 - ▶ IDEC 事業 PR コーナー
横浜ものづくりコーディネート事業、IDEC ワーキンググループ参画企業 6社、経営支援事業(横浜ビジネスグランプリ)、国際ビジネス支援事業(アジアサポートデスク、上海事務所)など
 - ▶ インキュベーション PR コーナー
鶴見末広センター入居企業 3社
- ・出展者セミナー開催(18コマ・参加者352名)
産学連携ワークショップ(15コマ・参加者301名)
国際ビジネス情報セミナー(3コマ・参加者51名)



ET2015 横浜パビリオン



テクニカルショウヨコハマ 2016

カ メールマガジンによる情報発信

メールマガジン「よこはま産学交流ニュース」を発行し、産学・企業間連携や技術開発支援に関する情報提供を行いました。

- ・メールマガジン登録者数 4,955名
- ・発行回数 34回

(2) 現場訪問支援事業

個別企業の強みや課題を現場目線で把握するとともに、支援策の活用を促すことにより企業の課題解決を支援するため、財団職員、コーディネーターなどがチームを組んで中小企業を訪問し、財団や横浜市の支援策を紹介しました。

- ・訪問社数 140社【140社】

(3) クリエイティブものづくり支援事業（新規）

中小製造業のデザイン性豊かな製品開発や販路開拓を支援するため、デザイナーやクリエイターとの連携を促進しました。

○セミナーの開催

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	7. 9	強みを新しい価値に変換する手法	デザイント株式会社 伊東 祥次 株式会社トーン&マター 広瀬 郁	40
2	10. 8	BtoCtoB への挑戦	株式会社ニットー 代表取締役 藤澤 秀行	18
3	2. 3	企業×クリエイターによる横浜ブランド「texi」	株式会社トーン&マター 広瀬 郁	23
4	3. 28	クリエイター×企業のマッチングの秘訣や最適解を探る～創造的産業振興モデル事業“texi yokohama”トークセッション～	プロダクトデザイナー 山路 康文 株式会社 N and R Foldings Japan 代表取締役・デザイナー 川本 尚毅 有限会社 落合製作所 取締役 落合 健一 ほか	40

(4) 横浜環境ビジネスネットワーク事業

ア セミナーの開催

市内中小企業の環境ビジネスへの新規参入を支援するため、セミナーを開催しました。

○環境ビジネスセミナー

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	6. 12	電力自由化で何がかわるか？ ～中小企業のビジネスチャンス拡大へ～	一橋大学大学院商学研究科 教授 山内 弘隆 東京ガス株式会社 都市エネルギー事業部事業推進グループ 課長 飯塚 尚作	48
2	7. 29	水素ビジネスセミナー ～近未来のエネルギーシステムを知る～	東京大学大学院工学系研究科 准教授 杉山 正和 株式会社東芝 次世代エネルギー事業開発プロジェクトチーム サブプロジェクトマネージャー 中島 良	49
3	10. 2	エネルギーハーベスティング技術が使える！ ～未利用エネルギーでニッチ市場を創出しよう～	株式会社NTTデータ経営研究所 社会・環境戦略コンサルティングユニット マネージャー 竹内 敬治 株式会社セラテックエンジニアリング 代表取締役 岡本 正昭	29
4	10. 26	ゼロ・エネルギー住宅（ZEH）を考えよう！ ～省エネ・蓄積・エネ・創エネで家産家消費型住宅を～	芝浦工業大学工学部建築工学科 教授 秋元 孝之 株式会社サリホーム総合研究所 環境エネルギーセンター長 太田 勇 株式会社エイバンバ 代表取締役 番場 俊宏	36
5	3. 18	地産地消で活路を開け、バイオマス発電	一般社団法人日本有機資源協会 事務局 主幹 菅原 良 株式会社 ZE エナジー 営業部長 今井 雄也 横浜市環境創造局下水道施設管理課 担当係長 遠藤 良一	32

イ 展示会出展

環境・エネルギー関連の展示会に、市内中小企業とともに出展しました。

○環境・エネルギー関連展示会

開催日	展示会名	内容	出展者数(社)
3.2～3.4	スマートエネルギーWeek2016	当展示会内の「第6回スマートグリッド2016」へ出展 スマートグリッド/スマートコミュニティの構築に必要なあらゆる製品・技術が一堂に出展する国際商談展。	4



第6回 スマートグリッド2016 横浜パビリオン内



同展示会 横浜パビリオン全体

ウ ホームページ及びメールマガジンによる情報発信

ホームページ「横浜環境ビジネスネットワーク」及びメールマガジンにより、環境ビジネスや財団主催セミナーなどに関する情報提供を行いました。

- ・メールマガジン登録者数 253名
- ・発行回数 16回

(5) 中小企業技術相談事業

市内中小企業等が生産活動や技術開発の現場で直面する様々な課題について、「横浜市技術アドバイザー（技術系企業 0B、技術士等 47名）」を企業に派遣し、課題解決を支援しました。

- ・相談件数 153件【191件】

- ・相談内容 (件)

環境・省エネルギー	49	生産管理	27	金属材料	11
機械設計	10	電気・電子	10	計測制御	9
化学樹脂	9	バイオ・食品	7	機械加工	4
情報技術	3	その他	14	計	153

(6) 外国特許出願支援事業

市内企業が外国特許庁等へ特許出願等を行う費用について国庫補助を活用して支援しました。

- ・支援企業（14社、18件）【15社、15件】

(7) 研究開発プロジェクト支援事業

国や県等の競争的資金（公的助成制度）を活用し、中小企業の研究開発を支援しました。

ア 平成 27 年度新産業ベンチャー起業化支援事業（神奈川県）

(ア) シンクランド株式会社（再掲）

テーマ 水濾過用膜フィルター逆洗時期確認用周波数チューナーの開発

採択額 2,000 千円

イ 戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）

(ア) シーマ電子株式会社、横浜国立大学

テーマ 両面放熱機能を有する薄型 SiC 大電流パワーモジュールの製品及び製造技術開発

採択額 30,000 千円【45,000 千円】

(イ) 株式会社高千穂、鹿児島県工業技術センター、藤田建設工業株式会社

テーマ 蓄熱・放熱機能付環境対応型塗壁材の開発

採択額 27,587 千円【41,380 千円】

(ウ) 株式会社フローテック・リサーチ、学校法人立命館、国立大学法人東京工業大学、国立大学法人横浜国立大学

テーマ 小型可搬可視化プローブによる濃密浮遊粒子群の簡便測定技術の研究開発

採択額 31,182 千円

(8) 医工連携推進事業

ア 医療機器参入済み企業への支援

(ア) 研究会の発足・運営

医療機器産業における新技術・新製品の開発や取引の拡大等に向けて、産・学・金・官のネットワークによる「横浜医療機器ビジネス研究会」を立ち上げました。

・参加会員 30 団体

（内訳）企業 25（うち、医療機器製造販売業 2）、大学 1、医療関連団体 1、金融機関 3

(イ) 勉強会・セミナーの開催

医療現場や医療研究でのニーズについて、研究会会員向けに医療ニーズセミナーを開催しました。

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	6.18	光学治療技術を中心とした医工連携ニーズ	慶應大学理工学部 教授 荒井 恒憲	20
2	8.31	痛みの客観的評価法に基づく新しい注射針と携帯型健康監視システムの開発	東海大学工学部 精密工学科 教授 槌谷 和義	23
3	11.27	医療安全 ～医療現場での安全対策における課題とニーズ～	けいゆう病院 看護部 副看護部長 谷島 玲子 一般社団法人神奈川県臨床工学技士会 理事 田代 嗣晴	22

			一般社団法人神奈川県臨床工学技士会 会長 小林 剛志	
4	2.19	腹腔鏡手術時代の医療ニーズとは？	横浜市大市民総合医療センター 消化器病センター 准教授 大田 貢由	13

(ウ) 先進地域への情報発信、情報交換

研究会会員の技術力向上や販路開拓、横浜医療機器ビジネス研究会の認知度向上及び他地域との連携強化を目的に、展示会への出展、学会の視察等を行いました。

○出展展示会、学会等

No.	開催日	出展展示会、学会名等	場所	出展者数(社)
1	4.22～24	MEDTEC JAPAN 2015	東京ビッグサイト	16
2	5.29	メディカルショージャパン	パシフィコ横浜	9
3	10.8～9	第5回おおた研究開発フェア	大田区産業プラザ PiO	6
4	11.11～12	第11回メディカルクリエーションふくしま	ビッグパレットふくしま	5
5	11.18～20	産業交流展 2015	東京ビッグサイト	事務局展示 パネル展示 4
6	11.29	第10回日本リハビリテーション医学会	御茶ノ水ソラシテイ	事務局展示
7	12.10	日本内視鏡外科学会	大阪国際会議場	4
8	2.15	はままつ医工連携拠点との情報交換会	ホテルクラウンパレス浜松	4

○「MEDTEC Japan 2016」出展者向けセミナー

開催日	テーマ	講師(敬称略)	参加者数(名)
2.25	売上につなげる展示会準備と営業のコツ！	中小企業診断士 山口 達也	11

(エ) 商談会の実施

研究会会員や市内企業の販路拡大を目的に、商談会を実施しました。

No.	開催日	名称	参加企業(社)	商談件数(件)
1	1.28	横浜医工連携プロジェクト展示・商談会 in 本郷	18 ※商談のみ企業含む	当日 37 後日 5
2	2.19	株式会社パイオラックスメディカルデバイス商談会	4	4

(オ) ISO13485 及び医療機器製造業・販売業・製造販売業許可取得支援

医療機器ビジネス参入済み企業の法規制等への対応促進を図るため、製造販売業等取得のための支援を実施しました。

- ・支援件数 2社(各5回)



医療ニーズセミナー



横浜医工連携プロジェクト展示・商談会 in 本郷

イ 医療機器ビジネス参入検討企業向けの支援事業

(7) 新規参入セミナーの開催

医療機器ビジネスへの参入促進及び啓発のため、新規参入セミナーを開催しました。

No.	開催日	テーマ	講演内容	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	6. 1	医療現場のお金の流れを知ろう	病院のしくみ ～看護師視点から～	けいゆう病院 看護部長 近藤 美和子	31
			病院のお金の流れ ～企業と病院の違い～	有限会社メディカルパートナーズ 代表 岸部 宏一	
			最先端画像診断機器の動向と将来 ～診療報酬改定の診断治療機器使用に与えるイパクト～	シーメンス・ジャパン株式会社 ヘルスケアシステム事業部 田中 良一	
2	8. 7	医療機器ビジネス参入のヒント	医療機器ビジネス参入における注意点	株式会社ドゥリサーチ研究所 西尾 治一	25
			ものづくり企業の医療機器ビジネス参入の経緯と開発事例	株式会社 TSS 代表取締役 田中 淳	
			大手医療機器メーカーの事業紹介と開発事例	大研医器株式会社 専務取締役 山田 雅之	
3	12.15	医療機器ビジネス参入促進セミナー	必須！医薬品医療機器等法の基礎知識	SGS 株式会社 認証サービス事業部 アシスタントマネージャー 稲垣 直規	28
			医療機器分野への参入支援とその課題	名古屋国際特許業務法人 弁理士 山越 淳	
			電化厨房機器の製造から医療機器分野へ	エイシン電機株式会社 代表取締役 久世 直樹	

(4) 参入個別相談会の開催

参入検討企業に対して、薬機法に関する「薬事関連相談会」と開発中の製品に関する販路や事業性に関する「医療機器開発相談会」を開催しました。

a 薬事関連相談会 3社【9社】

開催月	8月	10月
相談社数	2	1

b 医療機器開発相談会 10社【7社】

開催月	7月	9月	11月	2月
相談社数	4	3	2	1

(ウ) 市内企業の医療機器分野進出・関連技術調査

新たに医療機器分野に取り組む市内企業の発掘を目的に、調査を実施しました。

・調査件数 100社

(9) インキュベーション・マネージャーの配置 (新規)

財団が管理運営するインキュベーション施設に、インキュベーション・マネージャー2名を配置し、同施設に入居するベンチャー企業や新規プロジェクトに取り組む中小企業に対して、助成金申請やビジネスマッチング等、継続的な経営支援を行いました。

(10) ヨコハマ・アグリフォーラム支援事業 (新規)

農商工連携のひとつである「植物工場・次世代農業ビジネス」に取り組む企業や団体の支援の一環として、大学関係者や企業によるセミナーと、当該分野に取り組む市内企業による展示会「ヨコハマ・アグリフォーラム」を開催しました。

・開催日 平成27年12月11日(金)

・会場 横浜情報文化センター

ア セミナーの開催

No.	テーマ	講師 (敬称略)	参加者数(名)
1	人工光型植物工場の特性から考える利用方法と研究開発	千葉大学園芸学研究科 准教授 彦坂 晶子	158
2	人工光植物工場による機能性成分の向上	玉川大学学術研究所 教授 大橋 敬子	160
3	植物工場によるイチゴ生産	明治大学農学部 専任講師 伊藤 善一	152
4	神奈川県における施設園芸研究の取組みと植物工場に期待すること	神奈川県農業技術センター 主任研究員 深山 陽子	148
5	環境や人にも優しい太陽光型植物工場	日本大学生物資源学部 教授 佐瀬 勘紀	144
6	農業の成長産業化について	経済産業省地域経済産業グループ 地域経済産業政策課 統括地域活性化企画官 川村 朋哉	40
	横浜市における取組みについて	横浜市経済局 成長産業振興課長 高橋 功	
7	高齢者にとっての農業と介護への取組みについて…愛西ガーデン	ドリームドーム株式会社 代表取締役 長崎 純子	45
	ドーム型植物工場の展望について	株式会社グランパ 代表取締役社長 阿部 隆昭	
8	高品質・高栄養野菜の顧客ニーズと展望について	オイシックス株式会社 商品本部 副本部長 富士 聡子	59
	フードマイレージを考えた都市型植物工場事業の取組み	株式会社キーストンテクノロジー 代表取締役社長・CEO 岡崎 聖一	

9	日本発エコビジネスの香港における可能性	香港貿易発展局 マーケティング・マネージャー リッキー・フォン	43
	「生体制御を用いた設備制御型農業の効率化」高付加価値トマト生育の実例より	株式会社プラントライフシステムズ 代表取締役 松岡 孝幸	
10	遺伝子組換え技術により開発された「光る花」	株式会社インフロンティアベーションズ 代表取締役 高根 健一	40
	ミドリムシを活用した植物工場型ビジネスモデルに関する考察	株式会社ユーグレナ 取締役研究開発部長 鈴木 健吾	

イ アグリビジネス関連企業等による展示

アグリビジネス関連企業、大学、研究機関等の合計 14 社（機関）が出席しました。

(11) 横浜 IT クラスター交流会の共催

「横浜 IT クラスター交流会」と共催で、半導体や組込み関連企業などを対象としたセミナーを開催しました。

○横浜 IT クラスター交流会

No.	開催日 ／回	テーマ	主な講師（敬称略）	参加者数(名)
1	4.16 第9回	これからの医工連携事業：先端医療から先端介護へ	日本大学 工学部 教授 酒谷 薫 ローム株式会社 LSI 生産本部 開発担当 統括部長 谷内 光治	68
2	7.16 第10回	最先端ベンチャーが語る IoT の未来	インフィニテグラ株式会社 代表取締役 清水 喜弘 株式会社ジゴワッツ 代表取締役 柴田 知輝 株式会社インフォコーパス 取締役 佐治 信之	72
3	10.22 第11回	スーパーベンチャーの挑戦 — トマト栽培からドローンまで —	株式会社プラントライフシステムズ 代表取締役 松岡 孝幸 DJI JAPAN 代表取締役社長 呉 韜	67
4	1.28 第12回	人工知能が切り拓く未来 — 次世代コンピューティングを支える日本の技術 —	株式会社産業タイムズ社 取締役 津村 明宏 日本 IBM 東京基礎研 Science & Technology シニア・リサーチ・スタッフ・メンバー 山道 新太郎	72

3 国際ビジネス支援事業

(1) 相談事業

ア 個別相談

財団職員や横浜ビジネスエキスパート（海外事業の実務経験を有する商社・メーカー等の企業OBやコンサルタント等38名）が、海外の投資環境や貿易実務等について専門的な助言を行いました。

○相談件数 566件【560件】

・国・地域別内訳（件）

中国	ベトナム	タイ	台湾	韓国	北米
150	89	78	28	19	17
欧州	インドネシア	ミャンマー・カンボジア・ラオス	その他アジア・アジア全般	その他	合計
14	13	8	69	*81	566

*その他内訳 アフリカ、中南米、日本ほか

・内容別内訳（件）

拠点進出	輸出	市場情報	現地拠点	事業案内	輸入	その他	合計
149	143	60	50	44	35	*85	566

*その他内訳 人材受入れ、海外視察手配、展示会 ほか

イ 国別・テーマ別国際ビジネス相談会の開催

相談が多い中国、タイ、ベトナム等の国・地域別や、輸出入・貿易実務等のテーマ別に国際ビジネス相談会を開催しました。

○国際ビジネス相談会 54回【51回】

・国別：中国15回、タイ9回、ベトナム8回、ミャンマー・カンボジア2回、インドネシア1回、フィリピン1回、韓国1回、メキシコ2回、欧州1回、アメリカ1回

・テーマ別：輸出入4回、貿易実務3回、海外進出3回、海外取引3回

ウ グローバル経営支援事業

財団職員及び横浜ビジネスエキスパートが、事業戦略の構築から事業実施までを総合的・継続的に支援するグローバル経営支援事業を実施しました。

・グローバル経営支援 3社【1社】

エ アジアサポートデスクによる支援

海外に事務所を置くコンサルティング会社等をアジアサポートデスクとして登録し、現地情報の提供や視察の手配等の支援を実施しました。

27年度は、市内中小企業の多様なニーズに応えるため、インドネシア、シンガポール及び中国（北京、天津、広州、香港）で対応できるよう拡充しました。

・アジアサポートデスク利用件数 14件【7件】

（タイ7件、ベトナム4件、ミャンマー1件、中国（天津）1件、インドネシア1件）

・アジアサポートデスク対応国 7カ国（11都市）

（タイ、ベトナム、ミャンマー、カンボジア、インドネシア、シンガポール、中国）

(2) 海外情報提供事業

ア セミナー・交流会等の開催

市内企業のニーズが高い中国、タイ、ベトナムなどの経済・投資環境等の最新ビジネス情報を提供するセミナーを海外経済機関や連携金融機関等と協力して開催しました。

また、中小企業の海外展開に関する共通の課題を解決するため、テーマ別分科会（少人数制）をシリーズで開催したほか、企業事例に学ぶ中小企業の海外展開セミナー“Yコネクト”を開催しました。

・セミナー 26回【33回】

(7) 連携機関等との連携によるセミナー

No.	開催日	テーマ	講師（敬称略）	参加者数(名)
1	4. 21	韓国投資環境説明会「日韓ビジネスアライアンスの成功事例とその可能性について」	コリアマーケティング株式会社 代表取締役 金 世永	25
2	4. 24	はじめての海外展開セミナーV	福山大学 教授 中沢 孝夫 五光発條株式会社 代表取締役 村井 秀敏 ほか	84
3	5. 13	中小企業の海外危機管理セミナー	株式会社インターリスク総研 上席コンサルタント 吉田 潔 ほか	52
4	5. 19	中国経済情報セミナー「日系企業は『新常态・中国』にどう対応していくか」	上海市外国投資促進センター 顧問 羅 和慶 華鐘コンサルタントグループ 総経理 古林 恒雄 ほか	100
5	9. 9	2015 年度下期の為替相場見通しとグローバル経済の現況	三井住友銀行 市場営業統括部 チーフ・マーケットエコノミスト 森谷 亨 ほか	98
6	11. 9	中国経済情報セミナー「『新常态』下の中国経済現状と今後の展望」	上海市外国投資促進センター 顧問 羅 和慶 華鐘コンサルタントグループ 総経理 古林 恒雄 ほか	92
7	12. 1	台湾ビジネスセミナー「インダストリアル 4.0 及び Advantech グローバル戦略」「日本における IoT の取り組み」	台湾貿易センター 東京事務所長 呉 俊澤 アドバンテック社 購買部門最高責任者 呉 明欽	37
8	1. 29	ASEAN 経済統合セミナー 「AEC、TPP と日本企業の海外事業展開及びサプライチェーンへの影響」	亜細亜大学アジア研究所 所長 石川 幸一	102
9	2. 4	テクニカルショウセミナー 「タイの中小企業向けレンタル工場とサービスのご紹介」	タイコンインダストリアルコネクション 中野 陽介	18
10	2. 4	テクニカルショウセミナー 「ベトナムの中小企業向けレンタル工場とサービスのご紹介」	KIZUNA JV 株式会社 代表取締役 齊藤 正之	16
11	2. 5	テクニカルショウセミナー 「上海事務所による中小企業支援メニュー紹介ー中国ビジネス最新情報報告ー」	IDEC 上海事務所 副所長 岩田 健	17
12	2. 9	2016 年度の為替相場見通しとグローバル経済の現況	三井住友銀行 グローバル アドバイザリー部 部長 長崎 能英 ほか	88

13	3. 7	グローバル化の流れに乗りたい日本企業様向け外国人採用セミナー	デロイトトーマツコンサルティング合同会社 執行役副社長 宋 修永 ほか	64
14	3. 9	キューバ投資機会セミナー	キューバ商業会議所 投資促進室長 ミル・リパス ほか	48

(イ) Yコネクト セミナー&交流会

No.	開催日	テーマ	講師 (敬称略)	参加者数(名)
1	9. 15	Yコネクト1 中小企業の今後のタイ・ベトナム展開を考える～タイ・ベトナムのレンタル工場 最新事情!～	三菱東京UFJ銀行 国際業務部長 森下 善雄 株式会社アルファ 代表取締役 川名 祥之 タイコンインダストリアルコネクション 社長 ヴィラパン・プーンゲー KIZUNA JV 株式会社 会長 ドアン・ホン・ズン	99
2	3. 2	Yコネクト2 横浜市内中小企業の海外進出の実例～IDEC 海外進出支援事業の活用事例～	横浜ビジネスエキスパート 辻 聡司 株式会社森永生科学研究所 代表取締役 小路 正博	40

(ウ) テーマ別分科会

No.	開催日	テーマ	講師 (敬称略)	参加者数(名)
1	7. 15	ベトナムサポートデスク報告会	I-GLOCAL CO., LTD ハノイ事務所代表 福本 直樹	29
2	8. 26	ミャンマー・カンボジアビジネスセミナー～アジアサポートデスク報告会～	株式会社東京コンサルティングファーム 澤柳 匠 ほか	31
3	9. 4	はじめての海外取引勉強会 (全4回)	ジェトロ国際経済課 課長代理 米山 洋 ほか	26
4	10. 20	インドネシア最新情報セミナー～労働法関連の規定変更から見る外資企業への対応～	株式会社ジェイエーシーリクルートメント 上田 ぬ美子	45
5	10. 21	貿易実務講座 (全4回) ①	横浜ビジネスエキスパート 櫻井 正文	31
6	10. 28	貿易実務講座 (全4回) ②		30
7	11. 18	貿易実務講座 (全4回) ③		26
8	11. 27	貿易実務講座 (全4回) ④		26
9	2. 12	はじめての海外進出勉強会 (全2回)	ジェトロお客様サポート部 貿易投資アドバイザー 三木 邦夫 ほか	30
10	2. 17	タイサポートデスク報告会	東京デベロップメントコンサルタント 川島 剛	5

イ 情報発信

メールマガジン「横浜発グローバルビジネスニュース」を月2回発行し、海外ビジネスに関する最新情報を提供しました。

- ・メールマガジン登録者数 4,518名
- ・発行回数 28回

また、海外事情に精通した専門家による海外現地レポートをホームページに掲載しました。

- ・掲載回数 12回
(タイ2回、ベトナム2回、カンボジア2回、インドネシア、中国、ミャンマー、フィリピン、専門家コラム2回)

(3) 海外ビジネス展開支援事業

海外経済機関等とのネットワークを活用し、市内中小企業が関心を持つ国との商談会の開催や海外展示会への出展等により、市内企業の海外ビジネス展開を支援しました。

ア 横浜－上海経済技術交流合意項目事業の実施

- 第3回中国（上海）国際技術輸出入交易会
 - ・開催日 4月22日（水）～25日（土）
 - ・会場 上海世界博覧展覧館
 - ・出展企業 2社
- 第17回中国国際工業博覧会 横浜ブース出展
 - ・開催日 11月3日（火）～8日（日）
 - ・会場 上海国家会展中心
 - ・出展企業 単独ブース出展2社
共同ブース出展7社
- 第33回横浜－上海経済技術交流会議
 - ・開催日 12月2日（水）
 - ・開催場所 横浜



第17回中国国際工業博覧会

イ 海外ネットワーク活用によるビジネス展開の支援

- サブコンタイランド2015 IDECブース出展
 - ・開催日 5月13日（水）～16日（土）
 - ・会場 BITEC HALL105（バンコク）
 - ・出展企業 共同ブース出展3社
- ビジネスミッションの派遣
 - ・KIZUNA 工業団地視察、TICON 工業団地視察（5月11日（月）～16日（土））
 - ・TAITRA との覚書更新とインターンシップ事前準備（10月22日（木）～24日（土））
- 海外機関等の受入れ
 - ・上海市貴州商会（4月8日（水））
 - ・上海実業集団（4月9日（木））
 - ・台日経済貿易発展基金会（4月14日（火））
 - ・上海市人民対外友好協会（4月22日（水））
 - ・上海市経済情報化委員会（5月18日（月））
 - ・浙江省紹興市袍江経済技術開発区（5月18日（月））
 - ・上海新金山工業投資発展有限公司（6月4日（木））
 - ・上海テピア科技有限公司（7月17日（金））
 - ・中国青年メディア関係者代表団（7月27日（月））
 - ・ベトナム・KIZUNA（9月14日（月））
 - ・タイ・TICON（9月15日（火））
 - ・中国佛航物流集团有限公司（10月19日（月））

- ・上海市科技創業中心(11月4日(水))
- ・金杜法律事務所(11月5日(木))
- ・台湾三三會企業交流會ほか(11月11日(水))
- ・Taipei Computer Association(TCA)(11月19日(木))
- ・上海市經濟情報化委員会ほか(12月2日(水))
- ・台湾經濟部台日産業連携推進オフィス(12月24日(木))
- ・台湾貿易センター(1月20日(水))
- ・台湾貿易センター・国際企業人材育成センター(2月18日(木))
- ・駐日キューバ共和国大使館・キューバ共和国商業会議所(3月9日(水))
- ・君沢君法律事務所(3月16日(水))

ウ 商談会・企業交流会の開催

タイの自動車部品、電気電子部品、機械部品メーカーや工業団地ディベロッパーとの「個別商談会」を開催しました。

- ・開催日 6月23日(火)
- ・タイ側企業数 34社
- ・商談件数 252件

エ タイ・ベトナムの提携レンタル工場への進出支援

提携先のタイコン・インダストリアル・コネクション(タイ)とKIZUNA JV(ベトナム)の運営するレンタル工場への進出を支援しました。

5月にはタイレンタル工場のオープニングセレモニーにあわせ、タイ及びベトナム現地工場視察会を開催しました。(再掲)

また、9月に工業団地・レンタル工場の情報提供をするため「Yコネクト1 中小企業の今後のタイ・ベトナム展開を考える」と題し、現地レンタル工場の責任者に最新事情を講演いただきました。(再掲)

- レンタル工場相談会 2回(再掲)
- タイ現地視察会(11月19日(木)) 1社参加

(4) グローバル人材活用支援事業

市内企業のグローバル人材育成を支援するため、留学生等外国人材の市内企業へのインターンシップ受入れを支援しました。

ア 海外インターンシップ受入れ

1月20日(水)から2月19日(金)まで台湾国際企業人材育成センター(ITI)インターンシップ生27名の市内企業25社(うち新規受入5社)への受入れを支援しました。

イ 国内留学生インターンシップ受入れ

横浜市立大学の留学生1名の市内企業1社へのインターンシップ受入れを支援しました。(9月)

また、横浜国立大学の留学生(研究員)1名をポストドクター・キャリア開発事業(文部科学省)の一環として、財団で受入れました。(6月1日(月)～9月30日(水))



ITIを訪問

(5) 海外進出支援事業

市内中小企業等の海外での現地法人の設立等を支援するため、調査委託費や通訳費など、F/S 経費の 2/3（最大 90 万円）を助成しました。また、調査支援のため、横浜ビジネスエキスパートを派遣しました。

○採択企業 10 社

No.	企業名
1	株式会社インプラントイノベーションズ
2	株式会社 MTS
3	株式会社オオハシ
4	昭和精工株式会社
5	スキルネット株式会社
6	東京プロト株式会社
7	日東発条株式会社
8	株式会社バイオメッドコア
9	株式会社マーフィード
10	株式会社横浜トラスト歯科技工研究所

(6) 上海事務所の運営

市内企業の中国への進出及び現地での事業展開を支援するため、相談やセミナーを実施しました。

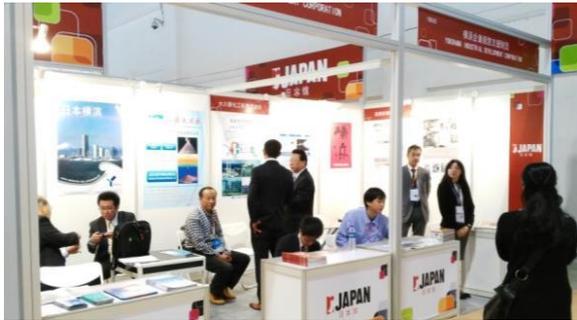
また、横浜市代表事務所として横浜－上海間の友好交流や中国企業誘致、中国人観光客の誘客等を実施しました。

- ・所在地 上海市浦東新区陸家嘴環路 1000 号 恒生銀行大厦 7 楼
- ・面積 79.97 m²（駐在員オフィス、会議室ほか）
- ・運営体制 駐在員 2 名（所長、副所長）と現地派遣職員の計 4 名体制

ア 市内企業の中国販路開拓支援

展示会やマッチングプログラムへの出展・参加支援を行いました。

- ・第 3 回中国（上海）国際技術輸出入交易会（3 社）（4 月 23 日（木）～25 日（土））（再掲）
- ・第 9 回中国中部投資貿易博覧会（4 社）（5 月 18 日（月）～20 日（水））
- ・2015 中国（昆山）ブランド産品輸入交易会（3 社）（5 月 20 日（水）～23 日（土））
- ・中国義烏輸入商品博覧会（2 社）（6 月 4 日（木）～6 日（土））
- ・第 3 回中国南アジア博覧会（4 社）（6 月 12 日（金）～16 日（火））
- ・2015 第 5 回中国（蘭州）国際旅行博覧会（1 社）（7 月 28 日（火）～31 日（金））
- ・中国西部（四川）輸入展・国際投資大会出展（1 社）（10 月 23 日（金）～27 日（火））
- ・2015 中国（上海）国際工業博覧会出展（9 社）（11 月 3 日（火）～7 日（土））（再掲）
- ・海外マッチング事業 マッチング商談会開催（横浜企業 1 社）（1 月 16 日（土））



国際技術輸出入交易会



国際工業博覧会出展

イ 中国ビジネス支援のための個別相談

各企業への個別相談を行いました。

- ・相談件数 492件【242件】
- ・相談内容内訳（件）

情報提供	販路開拓	調達	人事労務	法律
231	96	37	9	6
中国進出	新規事業	移転再編	その他	合計
4	3	1	105	492

ウ 上海進出市内企業の経営支援

上海周辺に進出した市内企業等による「横浜産業倶楽部（登録 282 名）」を組織し、情報や交流の場を提供しました。今年度は、上海対外科学技術交流センターと共催で「上海－横浜企業商談交流会」を開催し、交流や商談の場を提供しました。

- ・情報提供・交換の場である「横浜産業倶楽部」の運営

No.	開催日	テーマ	参加者数(名)
1	6. 30	極楽湯に学ぶ中国でのサービス業成功の秘訣	26
2	9. 1	中国企業のニーズを横浜企業と結びつけるサポートデスクとの交流会	28
3	11. 3	上海－横浜企業商談交流会（共催）	86
4	3. 9	中国投資の現状とこれからの組織・ビジネスモデル	58



上海-横浜企業商談交流会（共催）

- ・上海日本商工クラブ 上海ファーウェイ・張江視察会（12月1日（火）、参加40名）
- ・事務所来訪者の対応 407名【377名】
- ・進出市内企業の個別訪問 30回【43回】
- ・メールマガジン発行回数 40回【45回】



上海ファーウェイ視察

エ 中国企業の誘致

展示会・セミナー等によるプロモーションを行いました。

No.	開催日	内容
1	5. 18～20 5. 19	第9回中国中部投資貿易博覧会出展（再掲） セミナー実施
2	5. 26～29	2015 貴陽国際ビッグデータ産業博覧会出展
3	10. 23～27	中国西部（四川）輸入展・国際投資大会出展（再掲）

オ 中国人観光客集客プロモーション事業

中国人観光客の横浜への誘客に向けて横浜市と連携し、セミナー開催や上海世界観光博覧会等へのブース・資料出展を行いました。

No.	開催日	内容
1	5. 7～10	2015 上海世界観光博覧会
2	5. 22～24	北京 FIT トラベルフェア商談会
3	5. 26～29	2015 貴陽国際ビッグデータ産業博覧会（再掲）
4	5. 29～31	2015 南京バカンスレジジャー及びキャンピングカー展覧会（CMT2015）
5	7. 28～31	2015 第5回中国（蘭州）国際旅行博覧会（再掲）
6	11. 27	天皇誕生日祝賀レセプション（北京）資料出展
7	12. 3	天皇誕生日祝賀レセプション（上海）観光展出展
8	2. 25～27	広州国際旅遊展覧会（GITF2015）出展

カ ミッション団等受入れ

- ・横浜市水道局（4月20日（月）～22日（水））
- ・中国（上海）国際技術輸出入交易会（上交会）出展団（4月22日（水）～25日（土））
- ・横浜市政策局（5月25日（月）～28日（木））ビッグデータ展示会（貴州省貴州市）

出展、講演

- ・りそなマネジメントスクール中国研修(6月20日(土))
- ・日華議員連盟・柏崎副市長台湾ミッション(6月20日(土)～23日(火))
市会議員6名、柏崎副市長・国際局・港湾局・環境創造局9名
- ・みなと総合高校(9月19日(土)～23日(水))
- ・北秋田市・大館市連合調査団(9月20日(日))
- ・港湾局賑わい振興課客船誘致等担当(10月12日(月)～15日(木))
- ・中国(上海)国際工業博覧会出展団(11月2日(月)～8日(日))
- ・環境創造局、国際局、電源開発株式会社合同訪問団(11月3日(火)～5日(木))
- ・港湾局港湾技術交流団 上海～寧波交流(11月23日(月)～27日(金))
- ・神奈川県弁護士会(当時の名称:横浜弁護士会) 上海訪問団(11月24日(火))
- ・東華大学 中国環境設計国際学術フォーラム講演 横浜市都市デザイン室
(12月5日(土)～8日(火))
- ・独立行政法人都市再生機構 (UR 都市機構) (J-CODE 事務局) (1月18日(月))
- ・京浜三港合同海外調査団 (1月19日(火)～22日(金))
- ・神奈川臨海鉄道株式会社 上海視察団 (3月11日(金))
- ・横浜市上海市職員交流 文化観光局 守屋担当係長 (3月15日(火)～28日(月))

(7) 海外企業ニーズとのビジネスマッチング事業(新規)

中国、タイ、ベトナムの現地企業では対応できない高度な基盤技術や自動化、環境・省エネ技術等のニーズを市内企業の新たなビジネスチャンスとするため、コンサルティング会社等が掘り起こした現地ニーズを専門コーディネーターが市内の中小企業につなぐことによって、横浜のものづくり中小企業の新たな「稼ぐ」仕組みを構築しました。

○海外ビジネスマッチングサポートデスク(現地ニーズを収集するコンサルティング会社)

中国 3社

- ・上海太比雅科技有限公司
- ・正銘ビジネスコンサルティング(上海)有限公司
- ・佛山早稻田科技服务有限公司

タイ 5社

- ・株式会社 NC ネットワーク
- ・GLOBAL SUPPORT (THAILAND) CO., LTD
- ・株式会社事業革新パートナーズ
- ・ZERO GREEN CO., LTD
- ・TOKYO DEVELOPMENT CONSULTANTS(T) CO., LTD

ベトナム 7社

- ・浦本工業株式会社/PROSH SAIGON CO., LTD
- ・株式会社 NC ネットワーク
- ・ABC 合同会社/AGS グループ
- ・株式会社事業革新パートナーズ
- ・TOKYO DEVELOPMENT CONSULTANTS(T) CO., LTD
- ・日本テピア株式会社
- ・株式会社ブレインワークス

○海外ビジネスマッチングコーディネーター
4名

○活動実績（件）

国名	ニーズ収集数	マッチング数
中国	28	16
タイ	21	9
ベトナム	60	25
合計	109	50

4 産業活性化・金融支援事業

横浜市産業活性化資金の既存融資先等に対して、経営改善計画の策定にかかるアドバイス等の事後支援を実施しました。

(1) 産業活性化支援事業

既存融資先から提出される現況報告書や毎期の決算書等から経営状況を把握し、必要に応じて専門家や関係機関等の協力を得て、経営診断及び改善事項の調査や経営改善計画策定等についてアドバイス等を行いました。

(2) 産業活性化資金融資事業

26年度に引き続き、27年度についても新規実行は行わず、既存融資の回収を着実に行いました。

＜融資残高＞（平成28年3月31日現在）	4,959,523千円
・特定開発事業（10件）	509,485千円
・一般開発事業（19件）	3,690,638千円
・一般貸付（2件）	759,400千円

5 横浜メディア・ビジネスセンター管理運営事業

同センター7階で財団本部を、6階の一部で「F-SUS よこはま」を運営しました。

また、横浜市経済局金融課に7階と6階の一部を貸し付け、市が保証認定業務等を実施することによって、中小企業者を資金面からもバックアップするワンストップサービスを提供しました。

さらに、6階の一部について、公認会計士の団体及び経営人材育成を目的とする教育機関に貸付けを行いました。

○入居テナントの管理

階	用途	入居企業数(グループ数)	入居率(%) (前年対比)
6階	事務所	2	100.0 (±0)
7階	事務所	1	
計		3	

6 インキュベーション施設の管理運営事業

(1) 鶴見末広センター

横浜市産学共同研究センター（実験棟・研究棟：JRC）及び横浜新技術創造館（リーディングベンチャープラザ：LVP）1・2号館の一体管理を行い、産学共同研究及びその成果等の試作開発、製品開発、事業化を進めるベンチャー企業等を支援しました。

また、インキュベーション・マネージャーが、横浜市、神奈川県等の企業助成制度の応募・申請を支援し、採択に結びつけたほか、販路開拓のための展示会出展やビジネスマッチング支援を行いました。（再掲）

ア 研究室、オフィスの管理運営

- 横浜市産学共同センター入居テナントの管理

分野	入居企業数（社）	入居率（%）（前年対比）
製造技術関連企業	8	全体 100.0（+13.9） ・実験棟 100.0（+16.6） ・研究棟 100.0（+8.0）
バイオ関連企業	4	
新素材関連企業	2	
インフラ・生活関連企業	1	
その他研究開発等企業	2	
計	17（実験棟：7 研究棟：10）	

- 横浜新技術創造館入居テナントの管理

分野	入居企業数（社）	入居率（%）（前年対比）
製造技術関連企業	10	全体 96.2（-1.3） ・1号館 98.4（+2.3） ・2号館 91.9（-8.1）
バイオ関連企業	16	
IT関連企業	1	
インフラ・生活関連企業	6	
その他研究開発等企業	1	
計	34（1号館：25 2号館：9）	

※JRC・LVP入居企業41社（重複企業10社）

イ 入居者交流会の開催

横浜市の中小企業支援施策に関する情報提供や研究者間の親交を図る場として、横浜金沢ハイテクセンター・テクノコアと合同で入居者交流会を開催しました。

(ア) 第1回 入居者交流会

8月6日（木）開催 参加38名

(イ) 第2回 入居者交流会

3月16日（水）開催 参加25名

ウ 事業機会の提供

入居企業3社（株式会社アプロジャパン、シンクランド株式会社、マイクロモジュールテクノロジー株式会社）とテクニカルショウヨコハマ2016に共同出展しました。（再掲）

エ 経営サポート業務

入居企業のニーズを把握し、創業、産学連携、人事・労務関連、販路開拓、知財戦略策定等総合的な支援を行いました。

オ 主な設備の補修・更新等

(ア) 横浜市産学共同研究センター

特殊排水処理設備保守工事

空調監視装置更新工事、大会議室プロジェクター工事

(イ) 横浜新技術創造館

1・2号館エレベータ整備工事

1号館特殊排水処理設備保守工事

2号館積算電力量計交換工事

(2) 横浜金沢ハイテクセンター・テクノコア

横浜金沢ハイテクセンター・テクノコアの管理運営を行い、研究開発、新技術・新製品開発及び新規事業分野の開拓を進める市内中小・中堅企業を支援しました。また、インキュベーション・マネージャーによる横浜市、神奈川県等の企業助成制度の相談会や情報提供を行いました。(再掲)

ア 研究室、オフィスの管理運営

・入居テナントの管理

分野	入居企業数(社)	入居率(%) (前年対比)
環境・エネルギー企業	6	84.4(+35.6)
新素材関連企業	4	
バイオ関連企業	3	
その他研究開発等企業	7	
計	20	

イ 経営サポート業務

ものづくり等の革新的な取組にチャレンジする企業を支援する「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」に係る補助金に、入居者が応募するための支援を行いました。

II 産業関連施設の管理運営事業(公2)

1 横浜情報文化センター管理運営事業

一般公開されている「日本新聞博物館」と「放送ライブラリー」を中心に、メディアの発展・情報関連産業の振興及び関内地区の活性化を図ることを目的として、施設の管理運営を行いました。

(1) 入居テナントの管理

階	入居者数	入居率(%) (前年対比)
2～5階	1	100.0(±0)
8～10階	1	
計	2	

(参考) 入館者数

施設名	入館者数(名)	前年対比(%)
日本新聞博物館	—	—
放送ライブラリー	100,190	-3.9
計	100,190	-3.9

※新聞博物館：リニューアル工事のため27年8月休館中
(リニューアルオープン 28年7月予定)

(2) ホール及び会議室等の管理運営

施設利用状況

施設名	利用件数(件)	利用者数(名)	稼働率(%) (前年対比)
情文ホール	592	44,016	55.1(+4.2)
大・小会議室	1,257	16,432	58.6(+1.7)
計	1,849	60,448	57.4(+2.5)

(3) 主な設備の補修・更新等

- ・11階貸事務室の2分割事務室化工事

(4) 情文プラザの利用促進

- ・企画展示等のスペース提供：12件(延べ26日) 入場者数：延べ4,010名
- ・児童・生徒等の昼食場所提供：80校 利用者数：5,691名

2 横浜メディア・ビジネスセンター管理運営事業

財団が所有する同センター1階プラザを関内地区の活性化及び賑わいづくりの拠点として、民間事業者を活用した事業を実施しました。

<運営事業者>

株式会社テレビ神奈川

<事業内容>

「ヨコハマNEWSハーバー」の運営

- ・各種公開放送の実施及び地域活性化をテーマとした番組の制作
- ・地域の団体、企業等と連携した地域活性化イベント
- ・情報・映像機器等の設置による多種多様な情報の受発信

3 横浜市金沢産業振興センター管理運営事業

金沢産業団地企業の事業活動の円滑化や従業員の福利厚生を充実を図る施設として、ソフト・ハード両面で施設の利用促進に向けた取組及び管理運営を行いました。

(1) 入居テナントの管理

分野	入居企業数(社)	入居率(%) (前年対比)
事務室入居企業等	2	88.8(±0)
店舗	6	
計	8	

(2) グラウンド・スポーツセンター及び研修室等貸出施設の管理運営

施設名	利用件数(件)(前年対比)	稼働率(%) (前年対比)
グラウンド・サブグラウンド	896(+ 80)	14.1(+1.2)
テニスコート	5,764(+ 39)	63.3(+0.1)
体育館・トレーニング室	4,447(+ 802)	47.8(+8.6)
会議室等	2,594(+ 140)	11.7(+0.7)
ホール・展示室等	1,130(+ 230)	15.2(+3.0)
計	14,831(+1,291)	27.4(+2.4)

(3) 施設の有効活用と活性化の取組

- ・金沢産業団地企業及び地域住民に対する会議室、体育館等の定期利用の促進
- ・金沢産業団地企業と地域住民等との交流促進等を目的としたイベント「2015 PIA フェスタ」の共催（10月23日（金）、24日（土））
- ・一般社団法人横浜金沢産業連絡協議会の会員企業間及び関連団体等との交流促進等、産業団地企業の活性化を目的としたイベント「PIA メッセ 2016」の共催（2月24日（水））

(4) 主な設備の補修・更新等

- ・メイン棟東館3階ベランダ灯り取り改修工事
- ・冷温水発生機部品交換工事
- ・冷却塔整備工事
- ・事務所系空調機インバータ化工事 等

III 庶務事項

1 理事会

月日	件名	主な審議等	場所 その他
4. 1	—	【決議事項】 ・評議員会の開催について	みなし決議
4. 1	—	【決議事項】 ・代表理事の選定について ・事務局次長の選任について	みなし決議
6. 11	第 1 回 理 事 会	【決議事項】 ・平成 26 年度事業報告及び決算について ・平成 27 年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項の決定について 【報告事項】 ・平成 27 年度資金収支補正予算について ・職務の執行状況等について	財団会議室
2. 17	—	【決議事項】 ・評議員会の開催について ・公益目的事業の事業概要の表記変更について	みなし決議
3. 14	—	【決議事項】 ・平成 27 年度第 2 回評議員会の開催について	みなし決議

3. 28	第 2 回 理 事 会	【決議事項】 <ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について 短期借入金について 職員退職手当規則の一部改正について 非業務執行理事との責任限定契約の締結について 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度第二次資金収支補正予算について 職務の執行状況等について 	財団会議室
-------	----------------	---	-------

2 評議員会

月 日	件 名	主 な 審 議 等	場 所 その他
4. 1	—	【決議事項】 <ul style="list-style-type: none"> 評議員の選任について 理事の選任について 	みなし決議
6. 26	定 時 評議員会	【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度事業報告について 【決議事項】 <ul style="list-style-type: none"> 平成 26 年度決算について 【説明事項】 <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度資金収支補正予算について 職務の執行状況等について 	財団会議室
2. 18	—	【決議事項】 <ul style="list-style-type: none"> 評議員の選任について 理事の選任について 	みなし決議
3. 28	第 2 回 評議員会	【決議事項】 <ul style="list-style-type: none"> 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規則の一部改正について 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度第 2 回理事会で決議及び報告した事項について 	財団会議室

3 監事監査

月 日	件 名	主 な 内 容 等	場 所
6. 2	監事監査	平成 26 年度事業及び決算に係る監査	財団会議室

4 行政庁による立入検査

月 日	件 名	主 な 内 容 等	場 所
11. 12	立入検査	公益法人認定法の規定に基づく運営組織及び事業活動の状況に係る検査	財団会議室

5 広報紙(IDEDEC ニュースレター)発行

発行年月	号数	主な掲載内容
27. 4	第 13 号	3D プリンタ実践ゼミ開催報告、グローバル経営支援事業活用事例、女性起業家セミナーの活用事例 ほか
27. 7	第 14 号	横浜型地域貢献企業の認定を受けた企業の地域貢献活動について、海外企業とのビジネスマッチング事業について ほか
27.10	第 15 号	IDEDEC 利用者アンケート結果について、横浜ビジネスグランプリビジネスプラン募集について ほか
28. 1	第 16 号	ものづくりコーディネーターによるマッチング事例、インターンシップ生インタビュー、シニア創業の事例 ほか

6 IDEC 利用企業へのアンケートの実施

- ・実施方法 メルマガ受信者全員に発送し、任意に回答を得ました。
- ・実施期間 7月15日(水)～28日(火)
- ・発送件数 9,138件
- ・回収件数 914件(回収率10.00%)

7 人材育成

- (1) 管理職員向けの部長会を実施し、財団全体の情報共有等を行いました。
- (2) 一般職員を対象に、職員が担当する事業に係る説明・実施報告を行いました。
- (3) 全職員を対象に、マイナンバー制度やハラスメント、広報に関する研修を実施したほか、課長級以下の職員に対して、専門能力向上のため研修受講を促進しました。

8 役員及び評議員(平成28年3月31日現在)

代表理事	牧野孝一	公益財団法人横浜企業経営支援財団	理事長
業務執行理事	永田紳一	公益財団法人横浜企業経営支援財団	常務理事・事務局長
理事	岩崎幸雄	学校法人岩崎学園	理事長
理事	榎本英雄	海洋電子工業株式会社	代表取締役社長
理事	川本守彦	川本工業株式会社	代表取締役社長
理事	木村和夫	公益財団法人横浜企業経営支援財団	事務局次長・総務部長
監事	高野伊久男	公認会計士、日本公認会計士協会神奈川県会	会長
監事	仁平信哉	弁護士	
評議員	池田典義	株式会社アイネット	取締役会長
評議員	上野誠	公益社団法人横浜貿易協会	会長
評議員	岡野誠一	一般社団法人横浜市商店街総連合会	会長
評議員	川名薫	公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会	理事長
評議員	佐藤信夫	一般社団法人横浜市工業会連合会	顧問
評議員	林琢己	横浜市経済局長	

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。